

# Pythonで制御プログラム開発！ ロボットアーム・機械学習 ワークショップ

参加費  
無料

日 時

2024年2月29日(木)

13:00～16:30 [開場 12:30]

申込締切:2月26日(月)17:00まで

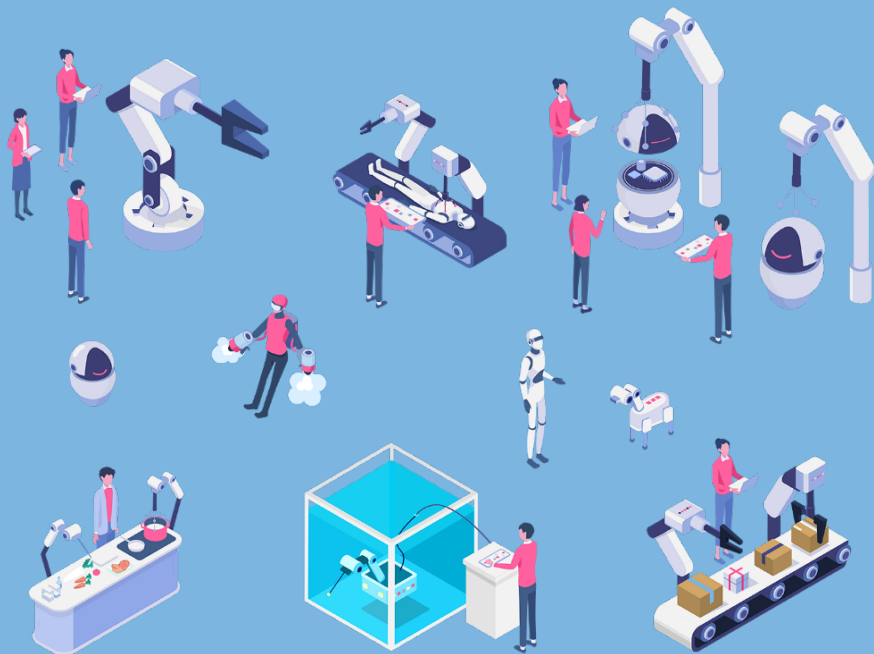
会 場

しまねデジタルBASE

島根県松江市北陵町1番地 テクノアークしまね2F

参加対象

島根県内の事業者



ロボットアーム(Dobot Magician)とWebカメラの実機を使用して、Pythonでロボットアームの制御プログラムと機械学習(画像処理)のプログラム開発を行うワークショップを開催します。実機を用いて、生産現場の自動化を想定した一連動作プログラムの開発に取り組みます。生産現場における自動化スキルを身に付けたい方や、Pythonを用いたロボット制御・機械学習のプログラム開発に関心があるITエンジニアの方は、是非ともこの機会にご参加ください！

定 員

3 社(先着順)

※1社あたり3名までを目安にお申込みください。  
※定員になり次第、申込受付を締め切りとさせていただきます。  
予めご了承ください。

申込方法

下記の申込フォームよりお申し込みください。  
<https://www.s-itoc.jp/form/r5robodl20240229/>



カリキュラム

- ・「ロボットアーム(Dobot Magician)」と「機械学習」の説明【ハンズオン】
- ・Pythonでロボットアームを制御
- ・画像認識でワークの座標を取得
- ・機械学習プログラムの開発
- ・ワークをハンドリングする一連動作プログラムを開発
- ・課題(一連動作プログラム開発)  
※カリキュラムは、予告なく変更する場合がございます。

教 材



- ・プログラミング言語
  - ・Python
- ・主なライブラリ
  - ・Dlib(機械学習)
  - ・OpenCV(画像操作)
  - ・MJPG Streamer(Webカメラ画像取得)

講 師

ITOC専門研究員  
木村 忍氏



松江工業高校電気科を卒業後、日立製作所関連会社の発電所で電気制御エンジニアとして業務に従事。独学でプログラミングを習得し、業務で使用するために作成したプログラムをフリーウェアとして公開すると、様々な雑誌に掲載され、通算で40万回以上ダウンロードされる。

その後、島根にUターンし、地域のITコミュニティ活動に積極的に参加。コミュニティ活動を支援しながら技術者向けイベントの継続的な開催に貢献。現在は、しまねソフト研究開発センターの研究員として機械学習の基礎を指導するとともに、個人事業主として電気制御エンジニアであった経験を活かし、電気関連企業で利用するAIシステムの受託開発を行っている。

注意事項

- ・開催報告のため、開催しているハンズオンの様子は「動画」および「静止画」を撮影します。
- ・ご参加いただく方は、ハンズオンの「動画」および「静止画」の撮影、録音は禁止とさせていただきます。
- ・食べ物のお持ち込みはお控えください。
- ・ペットボトルなど蓋のできる飲み物はお持ち込みいただけます。

個人情報の取り扱いについて

個人情報については、以下の目的のみ利用するもので、その他の目的には一切使用いたしません。

1. 本講座の実施にあたり、参加に必要な情報提供や当日受付に関する円滑な運営のため。
2. 当財団が主催・共催するセミナー・イベント、各種助成金の情報提供のため。

主催

公益財団法人しまね産業振興財団 しまねソフト研究開発センター(ITOC)

お問合せ先

しまねソフト研究開発センター 担当:内部

TEL:0852-61-2225 Mail:itoc@s-itoc.jp

